

岐腎協設立記念事業第2回実行委員会&

50周年記念誌編集委員会開催

2018年9月9日（日）ふれあい会館410号室にて
午前中に実行委員会午後から編集委員会が開催され真剣かつ慎重に
審議され以下のことが決定された。

1. 2021年6月13日（日）記念大会の式典後の午後のイベント
は「2021野口五郎岐腎協記念コンサート」を実施することになった。
た。

コンサート開催には費用の面が問題となり、その対応策についても
審議され、最終的には無記名投票の結果、19名参加者のうち、賛成16、反対
3で野口五郎コンサートの実施となった。

2. ①午後の編集委員会では、編集委員会の構成が以下のように決定した。
編集委員長－大矢正明 副編集委員長－後藤征夫、西迫正吾
編集委員－田中和博、高田裕二、大橋廣義、谷口 巖、小島俊介
高橋千絵

②記念誌の表題が、「生き抜いて半世紀、生かされて半世紀」

- 編集方針
- 1) 透析医療の飛躍的進歩
 - 2) 国民皆保険制度、医療・福祉制度の充実
 - 3) 全腎協・岐腎協運動の成果とその役割
 - 4) 患者自身（家族の協力）の自己管理の大切さ

③記念誌の内容

50周年記念大会の様子

祝辞「50周年に寄せて」・・・岐阜県知事、県議会議長、顧問
国会議員、県透析医会、全腎協会長など

岐腎協初代会長瀬川隆彦さんインタビュー

現会長、歴代会長のことば、役員・会員のつぶやき

特集記事・・・50周年記念座談会をテーマ「これからの透析医療」
で行う。参加者は、医師、看護師、臨床工学士、患者で。

座談会は、2020年の7月か8月に行う。

50年間の活動年表作成（年表と共に写真、資料掲載）

初期から平成16年までは、後藤征夫氏

平成17年から現在までは、大矢正明氏が担当する、

50年の岐腎協歴代役員一覧

岐阜県下透析施設一覧

賛助広告

《今から調査できること》

初期の透析病院である 大垣市民病院、高山日赤病院、早徳病院などへの調査

岐阜ラジオ番組の記録調査

以上となった。



第 2 回 50 周年記念事業実行委員会の様子
(OKB ふれあい会館 410 室)